

「字幕連動」についての事例研究

西 村 正 己

洋画を字幕版で見ていると違和感を持つ場合が多い。聴覚情報と文字情報がかみ合わないのである。せりふと字幕の乖離を生む原因として字幕翻訳における「詩的許容」の存在が考えられる。「詩的許容」とは字幕化する際に原文からの逸脱が容認されていることを指す。「詩的許容」には原文の一部または全部を削除する省略法、情報を整理して提示する一本化・一般化の方法があり、これらについてはすでに論じた。¹ 本論でとりあげるのは、先行する字幕の影響を受けてできた字幕で、対応する原文から逸脱している事例である。その1例を引く。²

話者	原文	字幕
Elijah:	Quittin' time.	《37》 終りだ
Big Sam:	Who said?	《38》 <u>何のマネだ</u>
Elijah:	I sez.	《39》 <u>悪いかよ</u>

畑仕事の終了時間を告げる権限のことで、二人の男がもめている場面である。下線部字幕から対応する原文にたどり着くのは不可能に近い。原文ではなく直前の字幕に呼応した字幕になっているからである。このように先行字幕に呼応する現象を「字幕連動」と呼ぶことにする。*Gone with the Wind*における日本語字幕の連動について検証していく。

日本語字幕の連動は対応型、反復型、言及型に分類できる。対応型とは先行字幕に臨機応変に対応する字幕を指す。まず対応型の「字幕連動」で、異なる字幕間に発生する事例をみていく。

Scarlett: I haven't been running after him. It's 《66》 勘ぐらないで
-- it's just a surprise, that's all. 驚いただけよ

Gerald: Now don't be jerkin' your chin at me. 《67》 ごまかさんでいい
愛してくれない男を追い回していたのかと問い詰める父親と否定する娘の会話である。下線部字幕は原文ではなく直前の字幕に反応していることが分かる。原文では父親は娘の反抗的な態度を戒めているのに、字幕では相手のことばを疑っているからである。

Cathleen: What's your sister so mad about, 《190》 妹さんの彼を口
Scarlett? You sparkin' her beau? 説いたの？

Scarlett: As if I couldn't get a better beau 《191》 あんな男を誰が！
than that old maid in britches!

バーベキュー・パーティーで妹の彼氏にまでちょっかいを出す Scarlett と知人の女性の会話である。「あんな男」は「妹さんの彼」の異語反復にもなっている。反復については後に論じる。

Rhett: I mean, Mr. Hamilton, that there's not 《265》 南部には大砲工場
a cannon factory in the whole South. もない

Brent: What difference does that make, sir, 《266》 代わりに勇気がある
to a gentleman?

北部との武力衝突をめぐる意見の分かれるタカ派の青年と Rhett の会話である。下線部字幕からは原文を復元できない。原文では武器工場の有無など南

部の紳士にとって問題ではないとなっている。

Aunt Pittypat: And for a widow to appear at a 《404》 後家の身で社交
social gathering! の場に出るなんて
Every time I think of it I feel 《405》 どんな気だろうね
faint.

募金活動のボランティアでバザー会場にやって来た Scarlett に向ける周囲の目は冷たい。まだ喪は明けていないと思っているからである。下線部字幕は同一発話者のせりふを完結させる形になっている。

Scarlett: Here -- you can have mine, too -- for 《434》 私のも
the Cause. 南部のために
Rhett: And you, Mrs. Hamilton. I know just 《435》 見上げたものだ
how much that means to you. 大切なものをね

バザーで結婚指輪を寄付する Melanie と張り合って Scarlett も負けじと結婚指輪の寄付を申し出る。字幕下線部は直前の字幕を受けている。

Melanie: Ashley's safe! He isn't listed. 《541》 アシュレーは無事
なんだわ

Scarlett: He's safe! He's safe! 《542》 よかった!

戦死者名簿に Ashley の名前が載っていないのを確認して狂喜する二人の女性。Scarlett のせりふから彼女の秘めた思いが伝わってくる。

Mrs. Meade: What are you doing here? Haven't you 《661》 来るなど言っ
been told twice already? たのに!

Belle: This time I'm conversing with Miz 《662》 あんたに用は

これも同一発話者の直前「字幕連動」型。Melanie の出産を Scarlett に委ねる医師のせりふである。直前字幕は1字オーバーなので、「ため」→「為」変換でクリアできる。

Prissy: Only Melly, she feelin' kind o' po'rly 《876》ただお産でメラニー
now it's all over! さまがへばりなすつ
てよ

Rhett: Yes, I can believe that! 《877》大仕事だ

Melanie の出産を取り仕切ったと自慢する召し使いと Rhett の会話である。「大仕事」は直前字幕の「お産」に呼応している。なお「メラニーさま」は他の字幕に合わせて「メラニー様」に統一すべきであろう。

Scarlett: Well, what're you laughing at? 《924》なぜ笑うの？

Rhett: At you, locking the Yankees out. 《925》どうせ灰になる
炎の Atlanta 脱出の場面。家に施錠をして北軍兵の略奪を防ぐつもり
Scarlett に Rhett は苦笑している。下線部字幕は原文からは出てこない。

Scarlett: I hope this one isn't hungry. 《1192》食べるかしら？

Mammy: He'll be hongry. 《1193》勿論

二人は飢えた南軍敗残兵がやって来るのを見ている。下線部字幕はどんな文脈でも使える慣用表現であり、対応する原文の支配を受けない。

Ashley: Those who have brains and courage come 《1220》勇氣ある者は
through all right. Those who haven't 生き残り
are winnowed out. 無い者は消え
去るよ

Scarlett: For heaven's sake, Ashley Wilkes,	《1221》 <u>哲学を云々する</u>
don't stand there talking nonsense	場合じゃないわ
at me when it's us who are being	消え去るのは私
winnowed out!	達よ

敗戦ショックから立ち直れない Ashley と 前向きに生きる Scarlett の人生談義である。Scarlett は Ashley の言葉を「哲学」と一蹴しているが、原文中の“nonsense”が「哲学」と同義で使える文脈なので、必ずしも直前「字幕連動」とは呼べないかもしれない。3字オーバーなので、「する場合じゃないわ」→「してる場合？」でクリア。

Ashley: And now I find myself in a world which	《1232》 僕は今 生き地獄
to me is worse than death...	をさまよい
a world in which there's no place for me.	《1233》 <u>孤独に呻いてい</u>
	<u>る</u>

これも同一話者のせりふを完結させる字幕の一例である。原文は「居場所のない世界」だが、下線部のように加工されている。

Scarlett: Only I got so bored, I just thought	《1349》 でも退屈なので
I'd treat myself to a visit to town.	時には都会の空
	気を吸わなきゃ
Rhett: You're a heartless creature, but	《1350》 <u>田舎にはもった</u>
that's part of your charm. You know	<u>いない女だ 賛</u>
you've got more charm than the law	<u>成だな</u>
allows.	

借金目当てに収監中の Rhett を訪ねる Scarlett は、生活苦を隠すために無理

して着飾っている。下線部字幕は原文には見当たらない。直前字幕は1字オーバーなので、「でも」を削除するしかない。なお「田舎」を「非都会」と解すれば後述の否定反復にもなる。

Frank: But I didn't want a mill in the first 《1499》方法が問題だ 高利
place! And we couldn't have bought 貸しのように金を集
it if you hadn't pressed all our friends めて
for the money they owed me.

Isn't that right, Ashley? 《1500》気が重い

製材所を入手できたのは自分のお陰だと主張する Scarlett の手法を夫の Frank は批判する。原文では相手の同意を求めているが、下線部字幕は本人の気持ちを表すものになっている。

Scarlett: Nobody cares about me! You all act as 《1569》私など どうでも
though it was nothing at all! いいのよ！些細
な出来事よね！

The men talk, talk, talk about 《1570》男なんて身勝手
protecting our women! よ 口先だけ

Scarlett が暴漢に襲われた日の晩に Frank が政治集会に出かけると言いだし、夫婦喧嘩になる。字幕下線部も原文から離れているので身勝手ではある。

Scarlett: Oh, there is! I know there is! I was 《1748》あるわ 子供の
raised on it! 頃にいわれたわ

Rhett: Well, far be it from me to question 《1749》君らしくないな
the teachings of childhood.

Scarlett は地獄の存在を信じているが、Rhett は相手の子供の頃の教訓話な

Beau: Why do I have to go back to bed? It's 《2297》まだ朝なのにと
morning. うして寝るの？

Ashley: It isn't really morning. 《2298》いい子にしなさい

Melanie は未明に息を引きとる。Ashley は子供の Beau にもう寝なさいと言う。下線部字幕は原文に関係なく特定の状況で使える言い回しである。直前字幕は「もう朝なの」にすべきであろう。

ここまでの事例は異なる字幕間で発生する対応型の「字幕連動」であった。次に同一字幕内の前半部に呼応する対応型の事例に目を転じる。

Melanie: From the way you're talking, anyone 《408》踊りに来たような
would think she came here to dance 言い方をしてはお
instead of sell things! 気の毒よ

喪中の Scarlett はバザー会場の売店を手伝い、一部の市民のひんしゅくを買うことになる。字幕の下線部は彼女をかばう Melanie の気持ちを強調した形になっている。

Mammy: The whole Confed'rut army got de same 《1157》みんなシラミ
troubles -- crawlin' cloe's an' dysent'ry! と赤痢で汚い
のなんの

乳母の Mammy が南軍敗残兵のことで愚痴をこぼしている。食事や洗濯の世話をさせられているからである。字幕下線部は文を完結させている。

Gallegher: They're the best you can lease, ma'am. 《1492》働き者ばかり
です

And if you'll just give John Gallegher 保証付なので

to call you --

Melanie と結婚すると言う Ashley を Scarlett は激しくなじる。Ashley につきまとう彼女には多少ストーカー的な側面がある。

Prissy: Lawsy, we'se got ter have a doctah! 《845》先生は必要だって！
 Ah doan know nuthin' 'bout birthin' お産のこと知らねえ
 babies! もの！

Scarlett: What do you mean? 《846》知らない？

Melanie の出産を控え Scarlett と召し使いは困り果てている。医師は来てくれないし、お産のことなら何でも知っていると言っていると自慢していた Prissy のことは嘘だった。下線部字幕は原文から独立して使える日常語。

Scarlett: They make me sick -- all of them. Getting 《940》こんな戦いに
 us all into this with their swaggering and 私たちを巻き
 boasting. 込んで！

Rhett: That's the way I felt once -- about their 《941》愚かな戦い
 swaggering and boasting. だった

南部の崩壊に立ち会うことになり、楽勝を豪語していたタカ派青年たちへの嫌悪感を共有する二人の会話。原文では “their swaggering and boasting” の部分がリピートになっているが、字幕では “this” の表す「戦い」を繰り返している。

Scarlett: They were right.... Everybody was right! 《986》うわき通りだわ
 You -- you aren't a gentleman! あんたは紳士
 じゃない！

Rhett: A minor point -- at such a moment. 《987》紳士でなくて

結構

逃避行の土壇場で Scarlett を見捨てて、敗走する南軍に志願すると Rhett は急に言い出す。それを責める女と開き直る男の会話。

Wilkerson: Get out of the road, Rebel! Get out of 《1150》 だけ！ 南部
the way. の犬共！

Soldier: Have you room in your carriage for a 《1151》 重傷者を乗せ
dying soldier? てくれ

Wilkerson: I got no room for any Southern scum, 《1152》 犬共を乗せる
alive or dead! Get out of the way! 余地は無い！

戦前 O'Hara 家の農場監督だった Wilkerson は、戦後のどさくさに紛れて今や成り金。帰還する敗残兵など眼中にない。「犬共」を “any Southern scum” の訳と見る手もあるが、ここでは他の字幕を間に挟んだサンドイッチ反復の事例と解した。

Scarlett: All right, you're the foreman. All I ask 《1493》 お任せする
is that you keep the mill running and わ 遅れな
deliver my lumber when I want it. いように運
んで頂だい

Gallegher: Jonny Gallegher's your man, Miss -- but 《1494》 任せるから
remember, no questions and no には口だし
interference. は一切無用
ですぞ

Scarlett は経営する製材所の現場監督に Gallegher を任命する。戦後の建築ブームに目をつける彼女は有能なビジネスウーマンでもある。

Scarlett: I'm sorry, Ashley. But have you	《1516》 貧乏暮らしの
forgotten so soon what it was like	辛さを忘れた
without money? I found out that money	の？ 私は絶
is the most important thing in the	対に <u>忘れない</u>
world and I don't intend to be without	わ
it again!	

製材所で南軍捕虜を酷使していると抗議する Ashley に Scarlett は反論する。同一字幕内の否定反復。3字オーバーなので、「私は絶対に忘れないわ」→「私は絶対に！」で解決するが、迫力は減る。

Scarlett: But you've always said we had a lot	《1798》 私達は似てい
in common.	るし...
Rhett: Yes, you're right, my dear. I'm not in love	《1799》 <u>似た者同志</u> だ
with you any more than you are with me.	俺だって命懸
Heaven help the man who ever really	けで愛してる
loves you.	とはいわん

Scarlett は打算で Rhett の求婚に応じる。相手もそれを見抜いている。大人同志の変な告白シーンである。3字オーバーは「俺だって命懸けとは言わん」でクリア。

Scarlett: You should have killed them for	《2037》 大ウソつきよ
spreading lies!	
Rhett: I have a strange way of not killing	《2038》 俺には <u>ウソ</u> ぐ
people who tell the truth. There's no	らい見分けら
more time to argue now. Get up.	れる 起きろ！

Scarlett: You mustn't flatter me, Melanie, and 《176》心にもないこ
say things you don't mean. とを

Ashley: Nobody could accuse Melanie of being 《177》メラニーは嘘
insincere. Could they? は言わない

Melanie の発言を批判する Scarlett と、それを弁護する Ashley のやりとりである。下線部の「嘘」は「心にもないこと」の換言反復と考えられる。

Scarlett: Oh, I never can make up my mind which 《196》どちらがハン
of you two is the handsomer. サムか迷うわ

I was awake all last night trying to 《197》1晩 考えても
figure it out. 決まらないの

モチモチの Scarlett はバーベキュー・パーティーで誰と同席するか迷っているふりをする。若者たちの気を引きたいのである。字幕下線部は「迷うわ」を言い換えてある。

Scarlett: Well, why don't you say it, you coward! 《309》私が怖いのね！
You're afraid to marry me! You'd rather 無口な女なら
live with that silly little fool who can't 安心なのね！
open her mouth except to say --

“Yes” and “No”....

Ashley に捨て身の告白をする Scarlett は、断られた腹いせに相手をなじる。「安心なのね」を「怖くないのね」の意味に解せば反意反復になる。「無口な女なら怖くないのね！」

Scarlett: On the forehead, like a good brother. 《1335》額にね お兄様

Rhett: No thanks. I'll wait and hope for 《1336》兄貴はつまらん

better things.

妹と偽って牢獄に面会に来た Scarlett と Rhett の芝居である。字幕下線部は同義異語による反復になっている。

このように先行字幕に連動する反復はおうむ返しと異語反復に大別できる。反復は異なる字幕間でも同一字幕内でも起きる。また「忘れる」→「忘れない」のように否定の形で繰り返されたり、「怖い」→「安心な」のように反意語による反復もある。反復の手法は字幕翻訳における字数制限に対処する有効なテクニックの一つである。

次に「字幕連動」における言及型について考えてみたい。言及型とは先行字幕の内容を「それ」や「そう」などで受けるケースのことである。当事者同志が先行する発話の内容を共有しているときに多用され、肯定・否定や半信半疑の気持ちを示す場合が多い。その事例を幾つか挙げる。

Ashley: You seem to belong here -- as if it 《212》君は初めからこ
had been imagined for you. この人のようだ

Melanie: I like to feel that I belong with the それを喜んで下
things you love. さるのね？

Oaks 農場におけるバーベキュー・パーティーでの婚約中の二人の会話。「それ」で先行字幕の内容に言及する型の典型的な例である。

Mrs. Merrywether: You should make her stop it. 《1975》お口の格好が
It will ruin the shape of 悪くなるわ
her mouth.

Rhett: I know, I know. And she has 《1976》それが心配でね

such a beautiful mouth, too.	石鹸でも塗り
I've tried putting soap under	ますか
her nails.	

子供が指をしゃぶるので Rhett は上流階級の婦人に相談を持ちかける。「それ」は原文ではなく前文に対応している。

Ashley: You've carried the load for all of us.	《1254》 1人で家族を
From now on I'm going to be more help	支えてきた
to you, I promise.	今後は僕も手 伝うよ
Scarlett: There's only way you can help me.	《1255》 <u>それ</u> よりも連
Take me away! There's nothing to	れて逃げて！
keep us here!	誰にも遠慮は いらないわ
Ashley: Nothing.	《1256》 <u>そう</u> か...

一家の大黒柱として身を粉にして働く Scarlett は Ashley に駆け落ちを迫る。《1255》は字数オーバーなので「それよりも」→「それより」と「遠慮はいらないわ」→「遠慮いらないわ」の変換で何とかクリアできる。「そうか」は半信半疑の言及型の例になっている。

Melanie: I met you last at my husband's home.	《421》 この前は主人の 家で
Rhett: It's knid of you to remember, Mrs.	《422》 <u>そう</u> でした
Wilkes.	

バザー会場で再会した二人の会話。肯定の言及型の例である。

Scarlett: Melanie! Always Melanie! If you'd 《2239》メラニーが何よ
just only think a little more about me. 私をさし置いて

Rhett: I'm thinking of you. そうじゃない

製材所を Melanie に無償譲渡することを提案する Rhett に Scarlett は反論する。否定の言及型の例である。

Scarlett: Oh, Rhett, for the first time I'm 《1753》後悔するって
finding out what it is to be sorry 心情が初めて
for something I've done! 分かったわ

Rhett: If you had it all to do over again, 《1754》そう思っても
you'd do no differently. 同じ事をくり
返すのさ

過去を悔やむ元リアリストの Scarlett と、昔も今もリアリストの Rhett のやりとり。この「そう」は前述の「それ」と同じ用法で、中立的に先行文の内容に言及している。なお「そう」を「そのよう（様）」に解釈すると、「その＋名詞」の言及型が可能になる。

Scarlett: You know there's nothing I wouldn't 《606》あなたの役に立
do for you. ちたいの

Ashley: There's something you can do for me. 《607》その言葉に甘え
よう

最後にさまざまな形の言及型が連発している例を引く。事の性格上どうしても婉曲表現にならざるをえないケースである。

Scarlett: I hope I don't have any more children. 《1923》もう子供は生

		まないわ
Rhett:	My pet, as I told you before Bonnie was born, it is immaterial to me whether you have one child or twenty!	《1924》 いいさ 1人 でも生んだん だ 俺は <u>それ</u> で満足だ
Scarlrтт:	No -- but you know what I mean?	《1925》 <u>そう</u> じゃなく て... 意味 分かる？
Rhett:	I do.... And do you know that I can divorce you for this?	《1926》 <u>それ</u> で離婚で きるんだぞ
Scarlett:	You're just low enough to think of something like that! If you had any chivalry in you --	《1927》 <u>そんな事</u> を口 にするなんて 最低 紳士な ら絶対に...
	or -- or would be nice like -- well, look at Ashley Wilkes! Melanie can't have any more children and he -- he --	《1928》 アシュレーなん かメラニーが <u>あ</u> <u>んな体</u> なのに...

このように言及型は先行する字幕の内容を指し示す。「それ」や「そう」で話者同志の了解事項に言及することが常で、肯定・否定や半信半疑などの表明にも用いられる。また名詞とセットの形をとる場合もある。言及型も字数制限に対処する有効な方法の一つである。

以上の字幕は直前の先行字幕に呼応した事例であった。すでに指摘したように、字幕同志が間に他の字幕を挟んで連動するケースもある。原理は直前字幕連動と同じで、対応型、反復型、言及型に分かれる。近接する先行字幕に連動する字幕の代表的な事例を挙げてみる。

Rhett: And another thing...those pantalettes. 《507》 その長パンツは
I don't know a woman in Paris that よくない
wears pantalettes any more. パリ女は はいて
ないよ

Scarlett: You shouldn't talk about such things! 《509》 いやな人ね
パリ土産を持参して Scarlett を訪ねる Rhett は、相手のパンタレットに辛口
のコメントを吐く。下線部字幕は二つ先の字幕に反応している。1字オーバー
は「長いパンツ」→「下着」でクリアできる。対応型の事例である。

Scarlett: Now go back to the store, Frank -- 《1502》 帰って薬でも
and then go home and take your 飲みなさい
medicine. You're not looking very
well.

Frank: All right, all right. 《1505》 分かった 帰
るよ

製材所の経営について干渉する夫を Scarlett は一蹴する。字幕下線部はおう
む返しの反復型の事例である。

Captain: He can lie in the gutter for all I care. 《1646》 酒は関係ない
I'm not a policeman. But he led a raid この男は今夜
tonight on that Shantytown where 村の襲撃を謀
Mrs. Kennedy got into trouble り指揮した
this afternoon!

Rhett: This isn't your night to teach that 《1650》 そりゃ見当違
lesson, Tom! These two have been いだ
with me tonight! Yessir!

村の襲撃容疑で Ashley たちを逮捕に来た北軍大尉と、アリバイ工作をもくろ

Rhett: You know, Scarlett, I think you're on the verge of a crying jag.

《1759》君は酔って興奮してる

泣き上戸だな

Frank に死なれた Scarlett は酒を飲むようになる。「酔って興奮してる」は先行画面における彼女の飲酒に呼応したものである。

Mammy: Miss Melly! Miss Melly!

《2290》しっかりなさ

て!

臨終の Melanie に向かって必死に呼びかける乳母のせりふである。字幕は画面に連動したものになっている。

このように字幕の中には対応する原文や先行する字幕ではなく、先行画面に連動しているものも少なくない。この種の字幕は事の性格上すべて対応型になる。状況を補足説明する形をとるのである。

日本語字幕において音声情報と文字情報の間に生じる伝達内容の落差について考察してみた。その原因は字幕翻訳における「詩的許容」の存在にあるが、今回は特に先行字幕に連動するケースに焦点を当てた。先行字幕に連動する事例は、対応型、反復型、言及型に分類できた。対応型とは先行字幕に臨機応変に対応する字幕を指し、反復型とは同語または異語を用いて先行字幕を繰り返すことで、言及型とは先行字幕の内容に再び触れる字幕のことであった。いずれの型も直前または近接する先行字幕に反応し、中には同一字幕の前半部に反応する例もあった。また番外編として紹介した先行画面に連動する字幕はすべて対応型になることも分かった。

映画を昔は活動写真と呼んだ。写真では映像が主で他はすべて従になる。字

幕もその例外ではない。字幕とは絵本における文みたいなものである。字幕の素である原文（せりふ）ですら従でしかない。音声や字幕のない映画はあっても、映像のない映画は考えられないからである。また映画のシーンはせりふと共に思い出されるのも事実である。せりふが字幕表示なら、映画のシーンは字幕と共に思い出される。たかが字幕されど字幕なのである。

注

1. 「日本語字幕における省略について」『福岡大学人文論叢』第30巻第3号 平成10年12月。「字幕翻訳における情報の一本化と一般化」『福岡大学人文論叢』第34巻第3号 平成14年12月。
2. 原文は Sidney Howard による *Gone with the Wind* のスクリーンプレイ（南雲堂版）から、字幕は木原たけし、森みさ両氏による映画 *Gone with the Wind* (MGM/UA,1994) のビデオ版から。字幕番号は便宜的に割り振ったもので、下線はすべて筆者による。